

旭市下水道事業運営協議会 会議概要

1 日 時 令和7年8月22日（金） 午後2時～午後3時

2 場 所 旭市役所本庁舎 4階 401 会議室

3 出席者

飯嶋 六兵衛 会 長	出	崎 山 昭 一 副会長	出	玉置 勘一郎 委 員	欠
高 野 和 彦 委 員	出	宮 内 柄 一 委 員	出	宇 野 正 彦 委 員	出
渡邊 恵美子 委 員	出	阿部 美津江 委 員	出		

事務局（上下水道課）：向後課長、高木副課長、石田副主幹、品村副主幹
山本主査、竹中副主査、田中主事

4 配布資料（事前配布）

- 1) 会議次第
- 2) 旭市公共下水道事業経営戦略【素案】
- 3) 旭市公共下水道事業経営戦略（案）【概要版】
- 4) 旭市農業集落排水事業経営戦略【素案】
- 5) 旭市農業集落排水事業経営戦略（案）【概要版】
- 6) 旭市公共下水道事業及び旭市農業集落排水事業経営戦略（素案）への意見等に対する市の回答
- 7) 答申書（案） ※当日配布
- 8) 旭市公共下水道事業会計決算（案）概要
- 9) 旭市農業集落排水事業会計決算（案）概要

前回からの継続使用

5 会議概要

- 1) 開会
- 2) 会長あいさつ
- 3) 議事（議長：会長）

【議題】旭市公共下水道事業及び旭市農業集落排水事業経営戦略（素案）について【答申】

事務局より、配布資料6) について説明

議 長：前回はまとめていただいたということ。

パブリックコメントについては、2週間でなかったことを踏まえてですね、今日、皆さんの意見を集約したい。

委 員：10年後に（繰入金）6,000万減る。

ざっくりで、今、一般会計から繰り入れは。

事務局：公共下水で4億、農集で5,500万円。

6,000万、これはすいません、下水の分だけで、当時の質問の流れの中で。

委員：当初計画は、平成の頭の方。

事務局：公共下水に関しましては、平成11年度の供用開始となった。

委員：農業集落排水は。

事務局：江ヶ崎地区が平成10年度、琴田地区が平成13年度からです。

委員：中央地区は、（公共下水の）工事毎年やっているの。

一角がちょっと増えたけど、今はペンディングになっているわけ、止まっているわけですね。

事務局：拡張自体が中止です。

委員：しないということで、受益者負担になったら、とんでもないことになってしまう。

公共的なインフラ設備の一つですからね。

一般会計からの収入、周辺の自治体もこのやり方しかないと思う、どうですかね。

事務局：一般的に繰入金という形が多い。

委員：おさらいで、民間活用や広域化とは、どういう意味。

事務局：官民連携というところで、PPPというのがあるのですが、わかりやすい話ですと、例えば、下水の浄化センター、敷地内に太陽光発電をやっていただくとか。

広域化でいきますと、近隣市町との事務効率化。

工事の手法ですと、デザインビルドという形で、設計施工を一元化。

通常、設計は官、工事は民ですけど、一気に民間にお願いして、不足している技術人材を、効果的にするという方法もある。

委員：集落排水に、新規で接続するのはなくなるというのを聞いた気がする。

戸数、人口も減少の中で、市の回答5番にある加入促進するというのは、イコールになるのか。

事業立ち上がり時、地区のみんなで加入者を増やすために訪問して、接続してください、うまく成り立つようにやってほしいと、やらしていただいたが、残念なことに、もう新規で接続するのは多分ない。

両サイドの家が集落排水だとして、間に入った新規住宅は合併処理浄化槽になってしまう、新しく接続しない。

事務局：（接続できないのは）処理施設の許容能力というところに、いってしまう。

委 員：要は、合併処理浄化槽を推奨するわけじゃないですか。

事務局：今後の見方、少し、見直さなければならないというのが、課題だと思います。

委 員：将来的な展望というのは、厳しい状況になっていくのが見えているのじゃないかな。

事務局：そういった意見があるところは、見直していかないと思うところです。

委 員：合併処理浄化槽じゃなく、集落排水にもつないでいくのですね。

事務局：その区域のお宅には、つないでくださいというルールになっています。

委 員：強制するものではない。

事務局：もともと、区域のお宅に対してやっていただくのが始まり。
(新規は) 余剰分に対して。

委 員：結局、合併処理浄化槽と天秤にかけるわけじゃないですか。
ただ、集落排水つないだら、もうやめたいというわけにもいかない話もありましたよね。

事務局：条例上、集落排水のお宅に限っては続けてもらうということ。

委 員：以前、回覧板で、集落排水があるにもかかわらず、合併処理浄化槽を推進しますと回ったのです。
それを見たらわからなくなるじゃないですか。
ボタンの掛け違いがあったと思います。
これ、会議に出ている人は、いっぱいになり入りきれなくなるのなら、仕方ないだろうと思うのだろうけど。

事務局：会議に出ているから、わかることがあります。
啓発に反省すべきことがあります。

議 長：今、話聞きましたけど、今回は素案。
パブリックコメントは意見がなかったと、それを踏まえて、我々が認めるか、どうか。
そういうと、答申案とかは。

事務局：用意します。

(配布終了後)

農業集落排水の加入促進に対して、意見いただいたところですが、説明した内容により、素案については理解いただけたと判断しているところです。

そのため答申案として、読み上げします。

1 旭市公共下水道事業及び旭市農業集落排水事業経営戦略（素案）については、妥当と判断します。

2 本長期計画は広く市民等に公表すること。

3 使用料改定について、市民生活や経済活動に大きな影響を与えることから、実施にあたっては、改めて十分な試算・検討を行った上で、両事業の利用者の理解が得られるよう、広報活動や説明責任を果たすことが必要であると考えます。

以上で、よろしくお願いいたします。

委 員：利用者を集めて（使用料改定の）説明会とかは。

事務局：検討させていただきたい。

議 長：利用者説明会は、必要であれば開催して。

今の時点での素案、了承でいいですか。

（全員了承）

ありがとうございました。

事務局：ありがとうございました。

この後に会長から決裁をいただき、市長へ提出したいと思います。

4) その他

令和6年度旭市下水道事業及び旭市農業集落排水事業会計決算（案）報告

5) 閉会